



＜「日本一楽しい学校」を目指しましょう。＞

6月21日は、「夏至」でした。1年間で最も昼の時間が長い日を夏至と言います。昼間の太陽が、最も高い位置を通るのもこの日です。6月も、残り少なくなってきました。2023年も、もうすぐ半分が終わりますね。残り半年でがんばりたいことを考えてみるのもいいと思います。



6年生が大山祇神社を見学しました。ボランティアガイドの方に案内していただきながら、境内や周辺、宝物館、文化財を守るための施設などを回って、地域の歴史や文化財についての学習を深めました。



大三島図書館の方が来校してくださり、3・4年生に読み聞かせをしてくださいました。本の中の場面や、人物の心情がよく伝わるように読んでくださり、どの子も聞き入っていたようです。図書館の本も、どんどん利用してください。



2回目の水泳授業を、しまなみドームのプールでしました。顔をつけたり、水に潜ったり、泳ぎ方の練習をしたりなど、学年ごとに取り組んでいます。本来、プールはお休みの日ですが、大三島の小学生のために特別に使わせていただいています。



皆さんが何かを覚えるとき、どんなやり方をしていますか。例えば「日」という漢字を、「日、日、日…」というように、同じ字を繰り返して書くという方法があります。一方で脳科学者の研究によると、簡単にできてしまうやり方は、あまり効率が良くないのだそうです。覚えるためには、自分の脳に働いてもらわないといけませんね。「日、月、火」を繰り返すなど、少しだけがんばらないといけないような勉強のやり方の方が、身に付きやすいのだそうです。「前より、少しがんばってみよう」が大事なのですね。

